

吉岡ロゴテック

転がっても模様が表の縁起物

「起き上がり」箸

福井 吉岡ロゴテック商品化

特殊印刷などの吉岡ロゴテック（本社福井市花堂南2丁目、吉岡敦之社長）は、箸の中に重りを入れ、転がっても模様を描かれた「天面」が常に上を向く縁起箸「起き上

上を向く縁起箸「起き上

福島県会津地方の民芸

吉岡社長は「七転び

八起き」の縁起箸として、

む。この箸は、2013年度の全国推奨観光土産品審査会で日本商工会議所会頭賞を受賞した。価格は、2膳組1万4700円。来年2月の東京ギフトショーに出品

がり個箸を商品化した。越前漆器の伝統工芸士が一本一本、漆を手塗りしており、高級感あふれる仕上がりになっている。

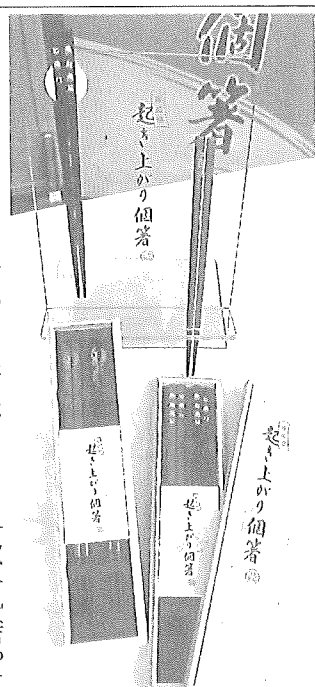
天面の絵柄には特殊印刷の技術を用いた。福井の復興の象徴「不死鳥」、縁起物のだるまの2種類がある。

願いを込めた贈り物に」とPR。「起き上がり」は寝たきりにならないことから、高齢者向けギフトとしての需要も見込

む。この箸は、2013年度の全国推奨観光土産品審査会で日本商工会議所会頭賞を受賞した。価格は、2膳組1万4700円。来年2月の東京ギフトショーに出品

し、百貨店や土産物店、雑貨店に本格的に売り込んでいく。同社は中間加工業から脱却を目指し、自社ブランド商品の開発に力を

品「起き上がりこぼし」にヒントを得て、開発。箸の持ち手部分に金属の芯を埋め込んだ。重りによって箸先が浮くため、衛生面でも優れている。



転がっても絵柄が上を向く縁起箸「起き上がり箸」